

干潟観察会の記録

参加者：比屋根小学校3年生

実施日：令和3年7月5日（月）、6日（火）、8日（木）

天 気：はれ

講 師：佐藤 寛之 先生、藤井 晴彦 先生、山里 祥二 先生

梅雨が明け、何度も延期となっていた干潟観察会をやっと開催することができました。

まずは干潟がどんなところか、どんな危険な生き物がいるかを教えてもらい、干潟に下りる前にシオマネキを観察しました。片方のハサミが大きいのがオスです。両方のハサミが小さいメスが確認できたら、水筒を持って干潟に出発です。

観察会に参加するクラスでは、事前学習として学校の先生が紙芝居「泡瀬のコメッキー」を読み聞かせしているので、みんなコメッキー（ミナミコメツキガニ）や、お話に出てくるケブカガニやツノメガニを探していました。岩やサンゴ礁をひっくり返して、色々な生き物を観察し、観察を終えるとみんな岩を元に戻します。ヤドカリやイソアワモチ、クロナマコ、ソデカラッパ、リュウキュウコメツキガニ、フタハベニツケモドキなど、初めて見る生き物にみんな目を輝かせていました。生き物に触るのを嫌がっていた子も、最後にコメッキーを見つけると、自分から進んで手に乗せるなど、みんな干潟の生き物観察を楽しんでいるようでした。



真下にシオマネキがたくさん！



オキナワハクセンシオマネキ



タイワンガザミのオスを捕まえた！



リュウキュウコメツキガニが出てきた！



掃除機が落ちてる.. ごみは持ち帰ります

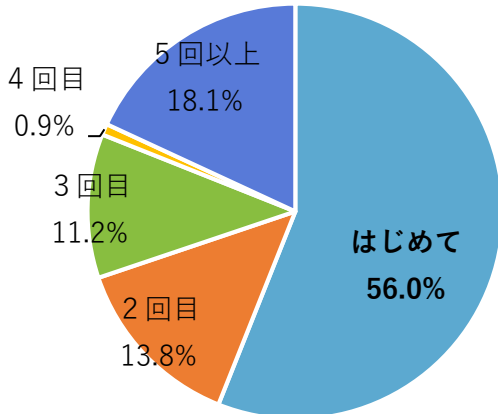


ついにコメッキーを発見！

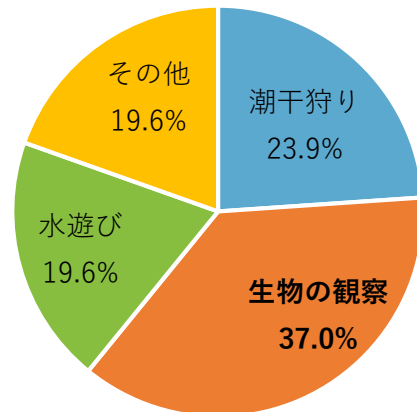
アンケート結果

参加してくれた比屋根小学校3年生にアンケートに回答してもらいました。

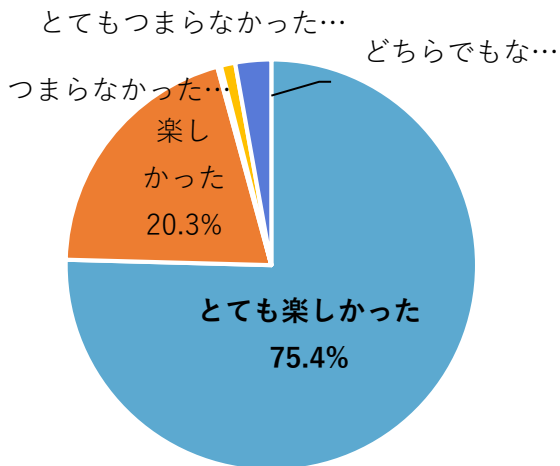
Q1. 今まで、泡瀬干潟に行ったことはありますか？



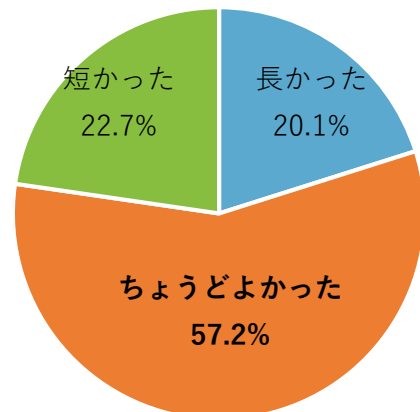
Q2. 今まで泡瀬干潟に行ったことがある人は、干潟に何をしに行きましたか？（複数回答）



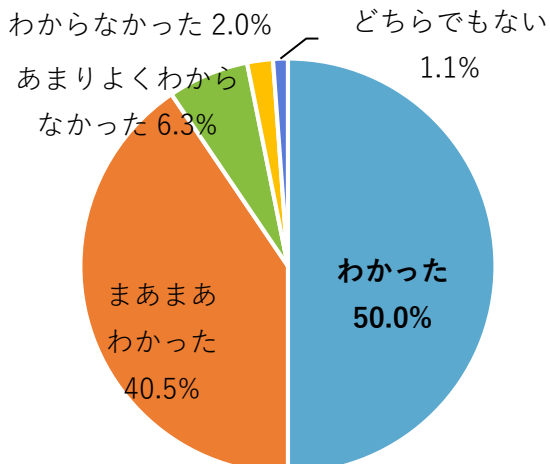
Q3. 観察会は楽しかったですか？



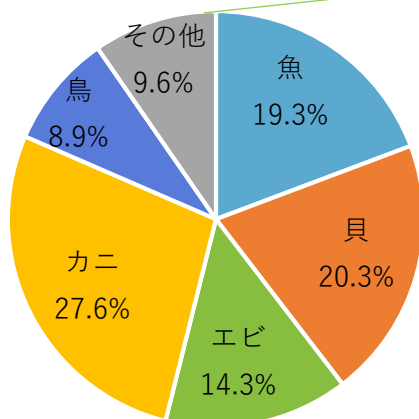
Q4. 観察会の長さは長かったですか？短かったですか？



Q5. 干潟の役割や干潟にいる生き物についてわかりましたか？



Q6. どのような生き物が印象に残りましたか？（複数回答）



その他に含まれていたのは...

- ・ナマコ（両手に持っていた子もいました！）
- ・ヤドカリ（「ヤドカニ」「ヤドガニ」と書いている子も）
- ・フグ
- ・サンゴ
- ・タニシ
- ・スナモグリ
- ・ナメクジ（イソアワモチかな？）
- ・骨（ヤギか何か動物の骨が落ちていました）
- ・人間（海の生き物たちをびっくりさせたかも？）

Q7. 川や海をきれいにするため、気を付けていることはありますか？

また、そのためにどのような取り組みが必要だと思いますか？

- ・自分がひっくり返した岩は元にもどす。
- ・魚と話せるきかいがあってほしい。
- ・海の生き物がけがをしないように海をきれいにする。
- ・外にゴミをすてない。（魚がのんじゃうかも。）水以外をこぼさない。
- ・なるべくおかしなゴミとかをすてないように気を付けています。あわせ干がたにゴミや、ゴミになる物は持ってこないようにしたらいいと思いました。
- ・ゴミを集めてリサイクルする。ちゃんとゴミ箱に入れる。
- ・このちいきにいる、貝やさかなやカニなどに、しつれいなので、ちゃんとゴミ箱にすてる。
- ・みんなが、自然を大切にしてくれたら、魚のはんしょくがいっぱいふえるから、おだやかにするために、みんなにきょうカしてほしい。
- ・ポイすてをしていたら注意する。
- ・川や海の目の前に、「ポイすてきんし」と書いたかんばんをおくといいと思います。
- ・ゴミをゴミ箱にすてるボランティアとかもやってみたい。
- ・よごれた水をすてない。ごみ拾い大会というポスターをはる。
- ・ゴミをあわせひがたにすてない。すてたら、魚、カニ、エビが生きられない。
- ・ゴミ箱を近くにおく取り組みが必ようだと思います。
- ・物はプラスチックせいから木せいなど、かんきょうにいいそざいにする取り組みがひつようだと思います。

岩をひっくり返したら、たくさんの生き物がいました。干潟の生き物は、^{がいてき}外敵や^{あつ}暑さから逃れるために、岩の下に^{かく}隠れていることが多いので、観察後は、生き物も岩も元通りに戻してあげましょう。また、海にたくさんのゴミが落ちていることが気になった子が多かったようです。ゴミをよく見てみると、外国語が書いてあることがあります。特に^{にしかいがん}西海岸に多いですが、ペットボトルなどは韓国や中国、ロシアなどの近隣の国々から流れてくることがあります。海岸ごとにどこの国のゴミが多いか、調べてみると面白いかもありません。海岸には^{ちゅうしゃき}注射器などの危険なゴミが落ちていることもあるので、できるだけ素手で^{すて}拾わずに^{ひろ}軍手や^{くんで}トングなどを使いましょう。

Q8. ふしぎに思ったことや、感想を教えてください。

- ひがたにたくさんの生き物がいてびっくりしたので、またかんさつしに行きたいです！
- 魚があさいところにいたし、カニもいろんなところにいっぱいいたし、ツノメガニにもあえてとってもよかったです。
- ミナミコメツキガニが大きくて、リュウキュウコメツキガニが小さかった。
- あわせひがたのあんないをしてくれた先生におれいをいっぱいしたいし、コメツキガニがまっすぐこうしんできるんだなあと思ってふしぎになりました。
- ひがたのふぐはぶにぶにでした。
- 貝はなんで岩の下にいるのですか？
- ミナミコメツキガニがもぐるときに、回るのはすごくふしぎだった。
- あさかったけど、魚がたくさんいました。きれいな魚でした。
- いろいろないきもの名前やあぶない生き物の名前がわかったからうれしかった。
- 貝の仲間なのに貝がらがないとか、すなの中にもぐるエビみたいな生き物やくるくる回ってすなの中にもぐるカニなど、いっぱいの生き物を見れてとっても楽しかったです。
- ひがたの生き物はどうやって、あなをほったり、たまごをうんだりするんだろうと、見学してみても分りました。
- また次も行きたいです。次はゴミひろいをしたいです。
- 1年ぶりに来たのですこしかわったなと思いました。
- コメツキガニの国を作ってみたいとおもいました。
- ゴミがこんなにあることがふしぎでした。
- カニや貝、いろいろな生き物にそれぞれ名前があることを知りました。たまごやみをまもるために、いろいろとしくみがあることがふしぎと思いました。何回か、もう一回でも行きたいです。
- さいごにミナミコメツキガニが見れてよかったです。後、ホウシュノタマガイのたまごや、大きいカニも見れてよかったです。あわせひがたの生き物を調べたいです。
- ケブカガニが見れました。ミナミコメツキガニのあかちゃんがかわいかったです。カニはすなにもぐるのがじょうすなのをしりました。
- ミナミコメツキガニを手にしたらくすぐったかった。ナマコがぬめぬめしていてきもちわるかったです。
- せいめいがよくわかった。
- カニやヤドカリなどは、みちているとき、引くときまで、引く時間だとわかってでてくるのですか？

生き物たちは潮の満ち引きがわかるそうですが、どうやって知るのかはわかっていません。お家で飼われているオカヤドカリでさえ、満月と新月の日だけに脱皮するそうです。ふしぎですね。

- ナマコがふとったからぶにぶにしてもてななかったけど、ふとったのがふしぎっておもいました。
- ナマコはみずの中にいるとふくらんで、水のそとにでると、細くなるのがふしぎと思いました。
- ケブカガニはどこにいるのか、ナマコはみじかくなったり、長くなったりするのか、ふしぎに思いました。

ケブカガニは岩やサンゴの隙間に隠れていることが多く、見つけても、じっとして出てこないことが多いようです。ナマコは、刺激（人間につかまれたり！）に反応して、かたくなったり、やわらかくなったりして身を守ります。伸びたり縮んだりすることもできます。すごい！

